

目標達成計画

作成日: 令和 5年 3月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(1)	事業所としての理念を策定できていない。	話し合いを重ね、職員全体で同じ方向を目指して進んでいくための事業所理念を策定し、運営を進めていきたい。	現状行っているのケアについてアセスメントを行い、ミーティングと研修を行い、ソラスト白金の指標となるような相応しい事業所理念を策定し、実行していく。	3ヶ月
2	(2)	コロナ禍により、地域との交流を全く行っていない。	コロナの5類引き下げに伴い、地域との交流を再開していく。	まずは町内会との相談の機会を作り、行事の再開具合に合わせて交流を再開していき、情勢に合わせて、ボランティアの受入等も進めていく。	12ヶ月
3	(3)	運営推進会議を書面でしか行えていない。	なるべく多くの方から意見を集め、事業所運営に役立てていけない。	議事録を送付している幅を広げ、家族、地域の方、いきいき支援センターの方から事業所へのアドバイスを広く徴集し、事業所運営に役立て、また、対面での会議も再開していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。